



今年もできた海開き

# 議会だより



小さな冊子にあふれるニュース

第118号 平成21年7月24日

## 保育所に太陽光発電設置

補正予算・条例 2p

## ほっとけない!

一般質問 5p

## 観光の灯を消すな

委員会レポート 10p



【発行】 日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】 議会広報特別委員会 TEL (0738) 63-3810 Eメール gikai@town.wakayama-hidaka.lg.jp



志賀小学校体育館改修

# 六月定例会

第2回定例会は6月19日から26日まで、8日間の会期で開催した。

今定例会には同意1件、議案10件が提案され、慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり同意、可決した。

## 一般会計補正予算

既定の予算額に2億2318万7千円を追加し、総額34億7604万5千円とする。

—主な内容—

・ 人事院勧告による人件費の減額、地域活性化・経済危機対策臨時交付金などによる増額等。

・ 志賀保育所の改修および保育所3園に太陽光発電設置

・ 各小学校にICT備品購入 7825万7千円

・ 中学校にICT備品購入 1302万4千円

・ 志賀小学校屋内運動場改修工事 539万9千円

・ 町道池田上志賀線舗装工事 3050万3千円

・ 街路灯整備、孤立集落通信確保用無線機購入 1000万円

1741万5千円

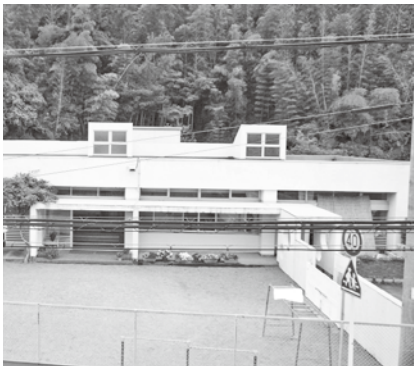
**問** 3園に太陽光発電を設置すると電気代はどうか。

**住民福祉課長** 現在3保育所で年間電気代260万円であるが、設置することにより約95万円程度減額となる。

**問** 当町への地域活性化・経済対策臨時交付金の総額とその用途は。

**総務政策課長** 総額の見込み額は1億4312万3千円で地球温暖化対策

3千円で地球温暖化対策



3保育所に太陽光発電設置

少子高齢化の対応、安心安全の実現を推進するのが目的である。

**問** ICTとは。

板が小中学校で4台、42型デジタルテレビが小学校で24台、中学校で9台である。

**教育長** 通信情報のこと、教育用のテレビのデジタル化により、校内のICTの環境整備をするものである。

**問** ICT備品購入の内容は。

**教育長** 電子黒板が小中学校で4台、42型デジタルテレビが小学校で24台、中学校で9台である。

**問** 災害対策費の街路灯整備後の維持管理は。

**総務政策課長** 海岸地区の防災機能強化のため、停電対応型街路灯90基については、町で電気代等維持管理を考えている。

**問** 災害対策費の孤立集落通信確保用無線機購入費の内容は。

**総務政策課長** 山間部や沿岸部で、道路が寸断したら孤立となる海岸線の集落と原谷・池田・役場の11カ所を考えている。

**問** 産休のための臨時事務員、派遣委託料については、人材派遣会社に委託する方が、30万円程度高くなる。

何故町が自ら募集しないのか。

**町長** 即実務する人が必要なため、やむを得ず派遣会社に委託する。



志賀保育所の教室を改修

**問** 0・1歳児の定員増は何名を見込んでいるのか。

**住民福祉課長** 現在

0歳は2名、

1歳は8名

の人所とな

っているが、

今回、0・

1歳児10名

の増を見込

んでいる。

# 下水道事業 補正予算

既定の予算額に5236万6千円を追加し、総額5億8120万5千円とする。

### —主な内容—

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業により、管路施設等改修工事関係費3752万6千円、下水処理施設への加入促進工事671万円、下水処理施設加入促進事業補助金750万円等。



小池処理場

## 下水処理場の接続率

処理区	接続率	供用開始年度
阿尾	87.2%	平成12年
比井	79%	平成13年
小浦	89.1%	平成14年
小池	75.6%	平成16年
高家	27.1%	平成19年

**問** 下水処理施設加入促進事業補助金の内容は。

**町長** 事業の最終年度を迎え、1戸でも多くの加入者を促進するため、宅内改造後15万円の補助をする事業で、地域活性化経済危機対策臨時交付金で対応する。



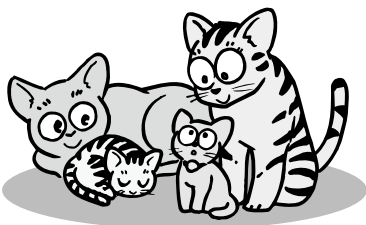
宅内工事現場

**問** 供用開始後3年以上も経過している処理区の接続率のアップにはどのような取り組みが、**上下水道課長** 定期的な戸別訪問をし、接続率のアップに努める。

**問** これまでにそういった事例はあるのか。  
**町長** 今までも、業者から打診があったので、今回提案した。

近年ペット愛好家の増加にともない、ペット霊園の需要が高まる中、現在設置を規制する法令がないため、近隣住民からの苦情やトラブルが全国的に問題となっている。  
今後、あらかじめ設置に関する手続きや施設および管理の基準を設け、町民の生活環境の保全を図るため、本条例を制定するもの。

## 日高町ペット霊園の設置等 に関する条例の制定



## 訴訟の提起 について

日高町が平成18年から21年までに5回に渡っておこなった老人保護措置の費用を請求しても、支払いを拒否している者がいるため、法的手段により支払いを求め、議会の議決を求めるもの。

### 固定資産評価委員

崎繁一氏の任期満了にともない、引き続き選任することに同意した。



崎 繁一 氏

崎山新一氏を新しく選任することに同意した。



崎山 新一 氏



一松輝夫議長

和歌山県町村議会議長会から特別功労賞（政策委員の在職通算5年以上の者）を受けた。

### 平成21年第2回臨時会

第2回臨時会は5月29日に開催し、報告9件、議案4件が提案され、慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり承認、可決した。

#### 職員の給与に関する 条例の一部を改正

人事院勧告により、職員の平成21年6月期の期末手当および勤勉手当を暫定的に引き下げるもの。

#### 反対討論

**固** 職員のボーナスは平均して幾らぐらいカットされるのか。

予算全体では幾らぐらい削減となるのか。

**総務政策課長** 職員平均約6万8千円の減額となる。

予算全体では職員91名、特別職3名、議員11名で合計699万8千円の削減となる。

今回の勧告は、本来中立であるべき人事院が政府の意向に添っておこなった勧告であり、定額給付金で地域経済を盛り上げるというしながら、公務員のボーナスカットをすることに矛盾を感じる。

この条例案に反対する。

西岡 佳奈子 議員

#### 職員の勤務時間に関する 条例の一部を改正

人事院勧告により、平成21年4月1日から国家公務員の勤務時間が原則1日7時間45分に改訂されたため、地方公共団体も同様に改正するもの。

**固** 勤務時間の短縮については、民間とか上部機関と違って地方自治体は住民サービスが基本であるため、サービスがおろそかにならないよう十分検討し、その取り組みをお願いしたい。

**町長** 住民サービス低下にならないよう十分検討しながら取り組む。

**固** 8時間から7時間45分になると、始まり終わりの時間はどのようになるか。

**町長** 始まりは同じ8時30分、終わりは5時15分となり、施行は7月1日からとなる。



役場庁舎内

# 未来をきづく

# Q & A いっばん質問

## 医療費無料を小学校卒業まで 町長 中学校卒業まで考えている

天満 滋明 議員



**問** 町民憲章の最初に「人が町をつくり町が人をつくる」と掲げている。その中で特に人づくりが大切ではないかと考えるとき、これから地域を担っていく子ども達に重点を置き更に子育て支援策を実施していく必要がある。

**町長** 以前より医療費助成事業の最終目標を中学校卒業時までと考えており、この場で明言できないができるだけ早い時期に実施したいと考えている。

**問** 実施時期についてハッキリ言っていないが、それは中学校卒業までを含めてか。  
**町長** そのとおりである。

**問** 実施時期について今一度伺いたいが、事務的な問題もある事から来年度から実施の解釈でよいか。  
**町長** 早い時期に実施したいと考えているので信じていただきたい。

## 学校給食の残食と教室の環境改善を

**問** 残食量を減らす改善策はないか。  
**教育長** 今後も栄養士、教職員等による食育指導により食べ物の大切さの指導をしていく。

**問** これについては家庭と一体となった取り組みも大切だが、私は食事



室温の高い教室

のしやすい環境をつくるのも一つの方法だと思うが考えは。

**教育長** 今のこの時期、大変蒸し暑い時もあり完食は大人でも難しい状況

で、そういう意味からも完食できる環境にしたいが今後の課題として検討していきたい。

**問** クーラーを設置すれば減少すると思う。  
これについてはいろんな意見があるが以前比井小学校に扇風機を設置する際室温を測っていると

思うが記録がないか。  
**教育長** 平成17年度の予算審議の中で38度位になっているとのデータがある。

**問** 38度と言えば体温以上、このような劣悪な環境のなか勉強においても学力、思考力の低下に繋がると思うが、町長にも見解を伺いたい。

**町長** この件については教育委員会で十分検討して結論がでた後、報告いただいたならば十分検討していきたいと思っています。

— その他の質問 —  
児童保育について

# ケーブルテレビ デジアナ変換について

清水 正巳 議員

町長 今後の動向を注視したい



デジアナ変換できるかどうか

**問** テレビ放送の完全デジタル移行まで後2年と迫った中、新聞誌上で、ケーブルテレビにおける「デジアナ変換」について、情報通信審議会の答申案が明らかになった。内容は完全移行後も、アナログ方式に変換した地デジを数年ケーブルテレビで届け、今までのテレビでそのまま観れる「デジアナ変換」の導入

を、国が支援するとのことである。しかし事業者も費用が要ることから、導入については十分に検討することになると考える。町とZTVは、どんな考えを持っているのか、また数年と言われている期間についてはどの程度かお答え願いたい。

**町長** ZTVに問い合わせたところ、総務省やケ

**問** デジタルテレビの世帯普及率が60%になったが、相当な遅れがでている、和歌山県は34番目で、さらに遅れている。デジタル化への意識調査では、9割の方が持っているが、この度の大不景気で、経済的余裕がないのが大きな要因である。

日高町は、ケーブルテレビの普及率が約70%と高く、買い換えるまでの、緊急避難的措置だが、選択肢が広がり、非常に効果が大いと考ええる。

実施は各ケーブルテレビ会社に判断を委ねるともいわれていることから、

**町長** 現状、約30%の方が斎場を利用されている、いつも念頭に置い



日高町斎場

## 町営斎場の 駐車場対策

ケーブルテレビ連盟からは正式な通知は届いていないとのことである。国の支援策等の方針が決まっていない現時点では、デジアナ変換を実施するかどうかは、今後の動向によるとの回答を得ている。

実施運用期間については、3年から5年と報道した報道機関もあったようだが、今後の動向を注視し、対策を講じたい。

町とZTVはどんな考えを持っておられるか。

**町長** この事については早く知らせるのが基本で

すので、今後もZTVと話し合い、早い時点で町民に知らして行きたい。

**問** 町営斎場は場所的な問題もあり、十分な駐車場がない、事ある都度混雑し、交通整理が必要になっている。

町当局も狭いという認識は持っていると思うが、何か抜本的な対策はないか。

町長 何とか出来ないかと、常々思っているが、地理的狀況があり簡単にできるものではない今後

も検討していく。



楠 新一 議員

# 産業振興に発想の転換を！！

## 町長 一生懸命取り組む

**問** かつて日高町の産業の主は第1次産業であったが、現在では年々減少してきて第1次産業である農漁業は、全体の約20%、逆に第3次産業が約60%とサラリーマン化して、当町の産業構造は大きく変化してきている現状にある。

各産業における共通の課題は高齢化と後継者不足であると言われるが、このままでは第1次産業である農漁業のしめる割合はさらに減少してくるものと考ええる。

そうなるるとこの中山間に位置する零細農家の耕作地放棄が進行し、荒廃化が進み引いては自然破壊に繋がってくる。

最後にはこの自然を守るのには行政の役目となってくるのではと懸念するところでありますが、当町の産業振興への対策は、**町長** 今後、より一層関係団体との連携を密に情報共有化とサポート体制の強化に努める。

**問** 国県頼りの机上施策を大いに反省し、これが



今年も開設される産湯海水浴場

らは地域にあった独自の産業振興に強いリーダーシップをもって取り組むべきである。

金を出せばかりが産業振興ではありません。

金があれば知恵を提

供するのも産業振興です。

**町長** ご質問のとおりです。

今後は地域にあった発想をし、産業振興に一生

懸命取り組んで行かなければと考えている。

### ほくっとけない！

**問** 町長は「開設以来40年以上も続いてきた産湯海水浴場は町を代表する重要な観光資源である」また、先程の産業振

興対策の中でも「日高町の特色や地域資源を活かした町づくりに取り組んでいる」と言われましたが、今回いとも簡単に産湯海水浴場の廃止を決断された。

私は言っていることと、することに大変矛盾を感じます。

この存続にはもっと真剣に積極的に取り組むべきであったと考えますがいかがですか。

**町長** 産湯海水浴場の火は消したくないという思いからあらゆる可能性について真剣に取り組んできたが、時間的制約もあり、今回は行政としては残念せざるを得ない結果となった。

**問** 今後は行政としてどのように取り組んでいくのか。

**町長** 今回議員さんのお陰で海水浴場が存続できたことに心から感謝している。

今後は議員さんとの話し合いの場を持ちながらやっていきたい。

### 夢と希望のもてる町

**問** 先日、日高川町長に当選された玉置町長は「日高川町を活気あり夢のある日本一の町づくりに取り組む」と大変な意欲を見せておられます。

本年度より長期総合計画の策定に取り組んでいくところでありますが、めまぐるしく変遷する世情の中、10年先をしっかりと見据えた夢と希望のもてる、そして誰もが一度住んでみたいと思われるような将来計画を大いに期待するところでありますが、その熱意をお伺いします。

**町長** 隣町といたしまして、日高川町に負けないような町づくりに全力で取り組んでいかなければならない。

長期総合計画についても、町の発展と希望のもてる計画にしたいと考えている。

西岡 佳奈子 議員

# お金のために保育の民間委託か 町長 サービス向上のため



民間委託の方向が出された志賀保育所

**問** 3月議会で町長は、「保育所の民間委託について検討する」と言われた。発言の真意は。

**町長** 限られた条件の中で、乳幼児保育、延長保育、障害児保育の充実、一時保育など、多様化する保育サービスを実施するためには、保育士の確

保ができ、柔軟に対応できる民間活力の活用も必要ではないかと考えた。

**問** 具体的には。

**町長** 志賀保育所を民間に委託、残る2園を正規職員で運営する。

**問** 多様なニーズに応えるのは当然。

保護者や町民の願いに応えるのは、町の責任であり、町の直接運営で「できない」ということはない。

保育にお金がかかるから民間委託をしたいと考えられているのか。

**町長** 保育サービスの向上のためには、民間委託がベストであると考えている。

**問** 正規職員の保育士さんの人数を増やし、臨時職員であっても労働条件を引き上げることが必要。

民間に安く委託しようと考えるのではなく、町が保育に責任を持つべき。

**町長** サービス充実のためには民間委託はやむを得ない。

## 新型インフル 取り組みは

**問** 新型インフルエンザが秋以降に第2波ともいえる流行が起こるのではないかとされている。町の取り組みは。

**町長** 国内で感染者が確認された日に対策本部を立ち上げた。広報や町有施設への消毒液配備をしている。今後、町内や近隣市町村で感染者が発生した場合、イベントの中止、学校・保育所の休校、休園等必要な処置を講じる。

**問** 厚生労働省の出している指針の内容も変化してきている。世界的な状況も日々刻々変わっている。最新の情報を正確につかむことが大切だと思うが。

**町長** その通りである。

**問** 大阪、神戸での流行の時、保育所や高齢者の

障害者施設の休業に対する家庭の対応が難しいと報道された。町で何ができるか事前に検討を。

**町長** 十分勉強する。

**問** 日本感染症学会は「高齢者には肺炎球菌ワクチンの投与が有効」と提言している。助成制度の創設を。

**町長** 任意の予防接種であり、助成の考えはない。

**問** 一回の接種で5年、10年の効果がある。季節性インフルエンザも含め、肺炎によって重症化し、死亡することを防ぐ意味からも助成制度の検討を。

**町長** 大事なことだと思う。検討する。

—その他の質問—  
火災警報器の設置





松本 秀司 議員

## 狭き門になった高校入試を問う

教育長 機会があれば現状を伝える



どうなる高校受験 (日高中学)

**問** 3月12日の平成21年度県立高校入試は、日高地方、または当町の生徒にとって、今までの中で、悲壮感漂う一番厳しい受験となった。

特に、日高・日高中津・紀史館高校では合わせて、定数より47人もオーバーした。

ここまで狭き門にしなければならぬのか、ど

うしてこのようになったのか、本当に疑問だ。中学校での受験指導はどうか。

**教育長** 自己実現の達成を目標に掲げ、3年間を通して計画的、継続的な進路指導を実施し、進路相談を充実させ、生徒の自己理解、情報活動を援助している。

**問** 先生方が生徒のために、一生懸命指導してくれているのを保護者の方には感謝していると思う。

普段、生徒に目標を高く持つように指導されていると聞けが、今回は、目標を一つ下げざるを得ない。

**教育長** このような事態をどう思うか。

19年度・20年度は前期・後期の2回、チャンスがあった。

日高町内からでも、和歌山の高校へ普通科への受験機会があった。

これに合格すると、日高地方の高校へ受験する生徒が、必然的に少なくなる。

今回は1回になり、大変厳しい状況であったと思う。

## 地元野菜のブランド化

**問** 下水道処理施設から出る汚泥を堆肥化する施設を考えてはどうか。

**町長** 町から出る汚泥の量が限られていることや、投資・運営経費のリスクが大きい。

できれば、民間にやってもらうのが一番良いと認識している。

**問** 18年度までは推薦制度があって、しっかり頑張った生徒は和歌山へ行った。

入試制度が、急に変更され、今回のような状況が生み出された。

変更後、本来だったら対処してくれるべきことが、そのまま放置された。

今の現状がこのまま続く、来年度も厳しい状況が生み出されてくる。

是非とも、日高管内の教育長皆が一度、この件について話し合いをして、県教育委員会へ直言するべきと思うが。

**教育長** 機会があれば、現状を話していきたい。

**問** 委員会で行って来た紀の川市にある民間施設では、本当に汚泥の臭いを感じなかった。

又、処理した堆肥を農地に還元をする。

土地が肥え、おいしい野菜が出来る。

結局、ブランド化になり、町おこしになる。

十分勉強すべきと思う。

# 委員会レポート

## 産業教育委員会

### 観光の灯を消すな

ついて調査した。



観光協会より説明を受ける

4月21日に那智勝浦町観光協会を訪問し、海水浴場の管理運営に

那智勝浦町観光協会に年間600万円を、海水浴場の予算として補助し運営している。

那智海水浴場はJR那智駅のすぐ前に位置し、長さ800メートルで、約300台収容の町所有の駐車場を持ち、年間約5万人の利用客がある海水浴場である。

運営形態は、町が観光協会に年間600万円を、海水浴場の予算として補助し運営している。

ビーチの管理は町がおこない、シーズン中は、駐車場の運営、および施設の管理については観光協会がおこなっている。

販売行為は漁業協同組合、浜の宮区、観光協会の3者がそれぞれおこなっていた。

遊泳期間については、7月の第一土曜日から8月最終日曜日までとしていたが、駐車場有料期間は最終お盆の翌週くらいまでとしていた。

那智勝浦といえば規模も大きく、当町とは比較にならないが、当町の海水浴場予算ゼロとは大きな違いがあると感じた。

観光協会もJR紀伊勝浦駅の一階に置き、職員数名を抱え頑張っている。

当町は観光協会の専任職員がいないため、無理かもしれないが、いずれにしても観光協会が主となって海水浴場を運営するのが一番いいのではと感じた委員が多かった。

## 総務福祉委員会

### 資源の再利用

4月23日

「資源の再利用」をテーマに紀の川市にある株式会社ヴァイオスを視察した。

この会社は、し尿処理施設等の処理過程で出る汚泥を使って有機質肥料として再生している。

この施設から再生される肥料は、副産物である袋300円で販売し農家の方からは大変好評を得ている。

また、心配された臭いもほとんどしない。

最近、化学肥料の価格が高騰しているが、これはリン等の枯渇問題から生産国が輸出規制をおこなっており、そのため原材料が高くなり、肥料の高騰に繋がっていると思われる。



リサイクル施設

日本は資源の乏しい国であり、し尿は昔から窒素やリンなどを多く含むことに着目し、肥料として使用されてきた。

こうしたことから、廃棄汚泥だけではなく、現在消却処理されている汚泥そのものを、再生肥料として利用することを考えれば、環境面と合わせ一石二鳥となると考えられる。

今回の研修で委員からも、自分たちの地域にもこのようなリサイクルが必要であるとの意見があった。

### 編集後記

この議会だよりが皆様に届く頃は梅雨も明けていると思います。

今年は春先から世界各地で新型インフルエンザが流行しましたが、再度、冬場にむけ要注意とのことですが、皆様におかれましては食中毒の季節のおり十分注意するとともにお身体ご自愛下さい。

天満 滋明



この広報紙は再生紙を使用しています。